

## 令和2年度卒業証書授与式

3月10日。広州日本人学校では、小学部6年生・中学部3年生の卒業証書授与式を行いました。登校開始当初は、小学部6年生は8人、中学部3年生は4人でのスタートでした。そして、広州日本商工会の臨時便の運航を契機に、私たちの学び舎に少しずつ児童生徒が戻り、卒業式には小学部6年生28人、中学部3年生3人が出席することができました。思い起こせば、この日を迎えるまでには、長い道のりがありました。

小学部6年生は、運動会で5年生と力を合わせて、組み立て体操とダンスを披露しました。中学部とも協働で綱引きも行いました。修学旅行は、広州近郊の佛山・肇慶へ。さまざまな制約に対応をしながら、修学旅行を成功させました。この他にも、日々の学校生活において、リーダーシップを発揮したり、友だちと高めあう取り組みを数多くしてきました。

中学部3年生は、自分の進路を見つめながらも、職場体験させていただいたことや運動会伝統の功夫の発表、華聯大学との交流など、できることの尊さを改めて実感させていただくことばかりでした。受験という大きな壁に向き合いながら、バスリーダーや委員会活動などにおいても、学校を代表する生徒として頑張ってくれました。そして、隔離生活を経ての日本への一時帰国受験なども体験し、大きく成長できました。

今年は、イレギュラーなことがたくさんありました。しかし、新しい発見や工夫を生み出した一年でもありました。二年ぶりとなる卒業証書授与式の実施は、児童生徒にとって数々の場面が思い浮かぶと共に、多くの方々への感謝があふれる時間になりました。この広州で感じたことや体験したことを糧に、変化に富む未来を生き抜いていってほしいと思います。

